

公開シンポジウム 「超高齢社会での逝き方を考える」

http://bunka.hus.osaka-u.ac.jp/medical_humanities/meeting.html

『幸せなご臨終―「医者」の手にかかって死なない死に方』の著者で、15年以上にわたって京都で「自分の死を考える集い」を主宰されてこられた中村仁一先生をお迎えし、自分たちの死について楽しく語り合いたいと思います。

主催： 生き方 死に方を考える社会フォーラム

共催： 医療社人文学研究会

日時： 2017年7月18日（月・祝） 午後 2:00-5:00

場所： 千里ライフサイエンスセンター 6階 千里ルームA

〒560-0082

大阪府豊中市新千里東町1丁目4-2

Tel. 06-6873-2010



モノレール千里中央駅から徒歩約5分
北大阪急行千里中央駅北改札すぐ

プロフィール：

中村仁一（なかむらじんいち）

医師、社会福祉法人同和園診療所所長「自分の死を考える集い」主宰。

1940年、長野県更埴市に生まれる。

京都大学医学部を卒業。1980年より財団法人高雄病院の院長を務める。

著書に『老いと死から逃げない生き方』（1994年、講談社）、

『幸せなご臨終―「医者」の手にかかって死なない死に方』（1998年、講談社）など。

要申込み：入場無料

参加ご希望の方は、①お名前、②人数、③ご連絡先を下記までお知らせください。電話、ファックス、メール、ハガキ等いずれの方法でも結構です。万一会場の収容人数を越えるお申し込みがあった場合には、お断りしなければならない場合もありますので、どうぞご理解賜りますようお願い申し上げます。

〒565-0871 吹田市山田丘1-2 大阪大学人間科学研究科 山中浩司
tel/fax: 06-6879-8078 e-mail: yamanaka@hus.osaka-u.ac.jp